

MD110BT マニュアル

Ver1.01-2017/09/19

このマニュアルでは「MD110BT」の設定を案内します。

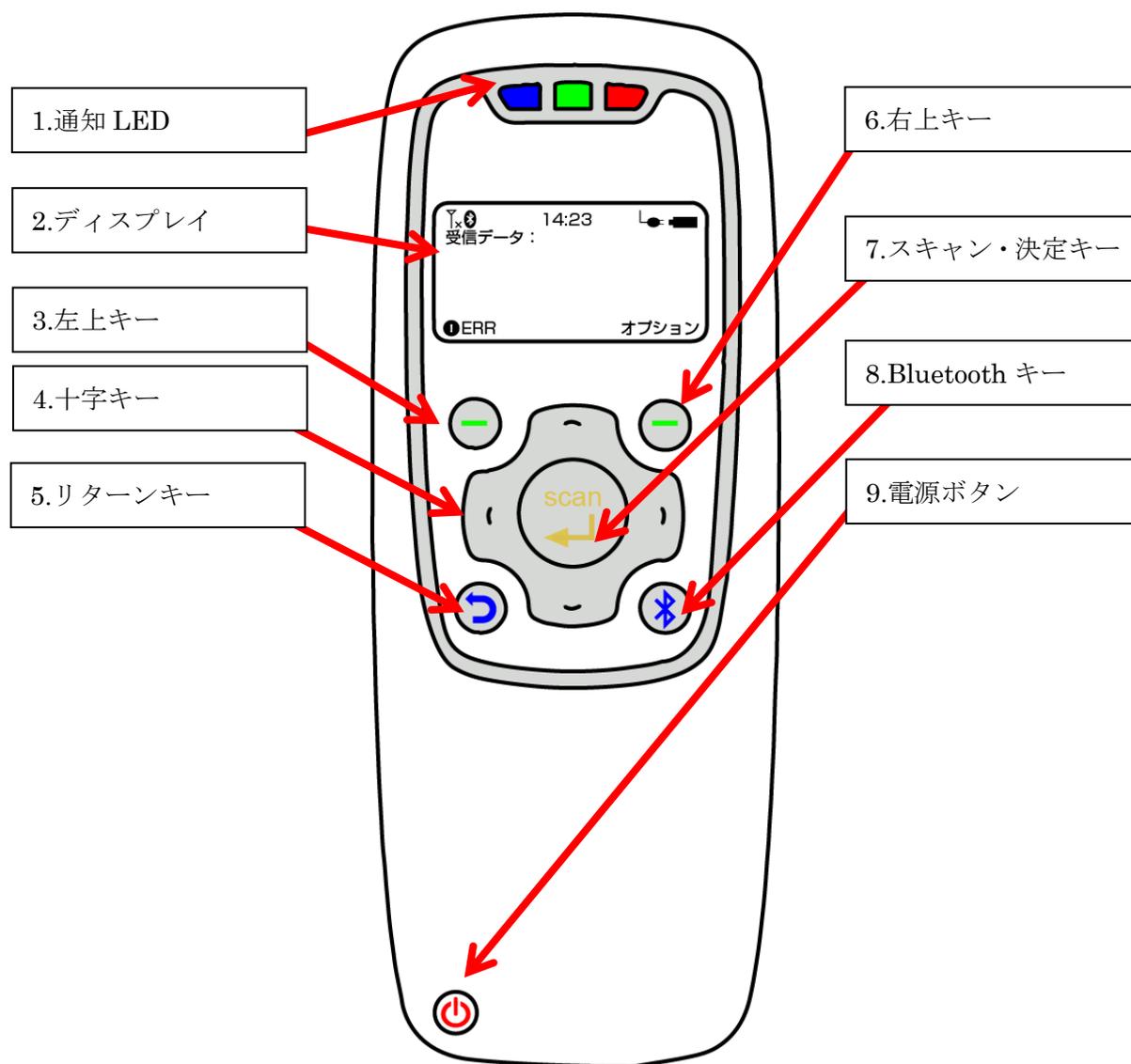
MD100BA（ dongle ）については P25 より記載しています。

内容

基本操作説明	4
ペアリング方法 (Android)	5
ペアリング方法 (Windows)	8
◆HID モード	11
○表示	11
○操作方法	11
◆Batch モード	12
○表示	12
○操作方法	12
◆各モード説明	13
◆設定モードの開き方	13
1.送信先端末設定	14
2.送信遅延	14
3.ボリューム設定	14
4.パイプ設定	14
5.付加コード設定	15
5-1.日付付加	15
5-2.時間付加	15
5-3.区切り文字	16
6.画面操作	16
6-1.スリープ設定	16
6-2. バックライト設定	16
7.時間の設定	17
7-1.時刻設定	17
7-2.日付設定	18
8.照射モード	18
8-1.オートスキャンモード注意	18
9.データ転送方法	19
9-1.モード説明	19
9-2.モード別詳細設定内容	20
9-3. 接続先端末設定 (BluetoothHID)	20
9-4. 接続名変更 (BluetoothHID)	20
1.内容	20
2.注意	20
3.設定方法 (代表例)	21
9-5. 範囲外蓄積 (BluetoothHID)	22
9-6. メモリ確認 (Bluetooth Batch)	22
9-7.バッファ削除 (Bluetooth Batch)	23
10.データ蓄積設定	23

10-1. バッチデータ送信	23
10-2. バッファ削除	24
10-3. メモリ確認	24
13. 自動再接続	24
12. 初期化	24
13. MD100BA を使う。	25
13-1 接続方法	25
13-2. Batch（蓄積）モードと MD100BA を利用する	26
※MD100BA のマニュアルを確認くださいと出たときもこちらをご確認ください。	26

基本操作説明

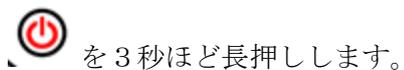


項目	説明
1.通知 LED	青：Bluetooth の電源状態です。 点灯:ON 消灯:OFF 緑：バーコードを読み取った際の確認ランプです。 赤：充電ランプです。点灯すると充電が開始されています。
2.ディスプレイ	読み取ったコードや設定画面の表示が可能です。
3.左上キー	モードによって使用します。
4.十字キー	モードによって使用します。メニュー項目の移動などに使用します。
5.リターンキー	メニューから戻る際などに使います。
6.右上キー	モードによって使用します
7.スキャン・決定キー	バーコードのスキャンやメニューの決定ボタンとして使用します。 メニュー項目を選ぶ際はこちらのキーを押します。
8.Bluetooth キー	Bluetooth 電源の ON・OFF を切り替えます。
9.電源ボタン	MD110BT の電源の ON・OFF を切り替えます。

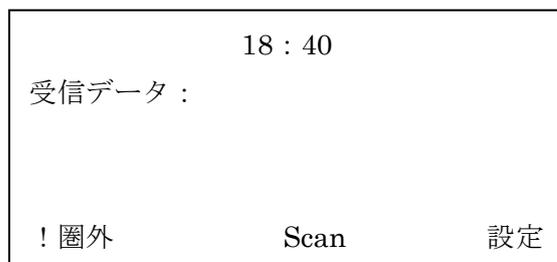
ペアリング方法（Android）

※下記は代表例です。お使いの端末によって設定が異なる場合がございます。
お使いの機械のペアリング方法をご確認下さい。

1.MD110BT の電源を入れます。



2.下記の画面になっていることを確認します。

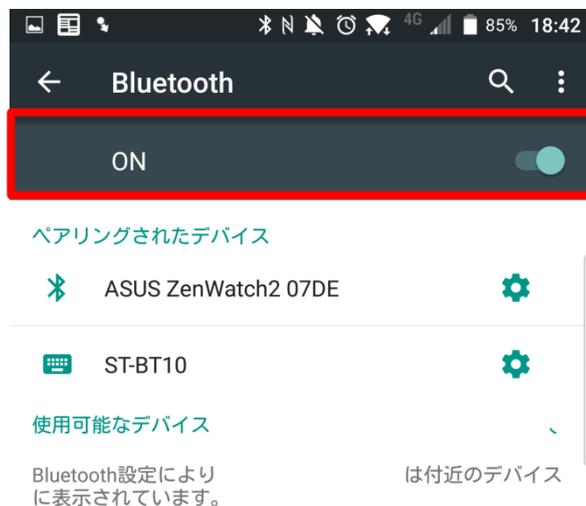


3.Android 端末側の設定に入ります。

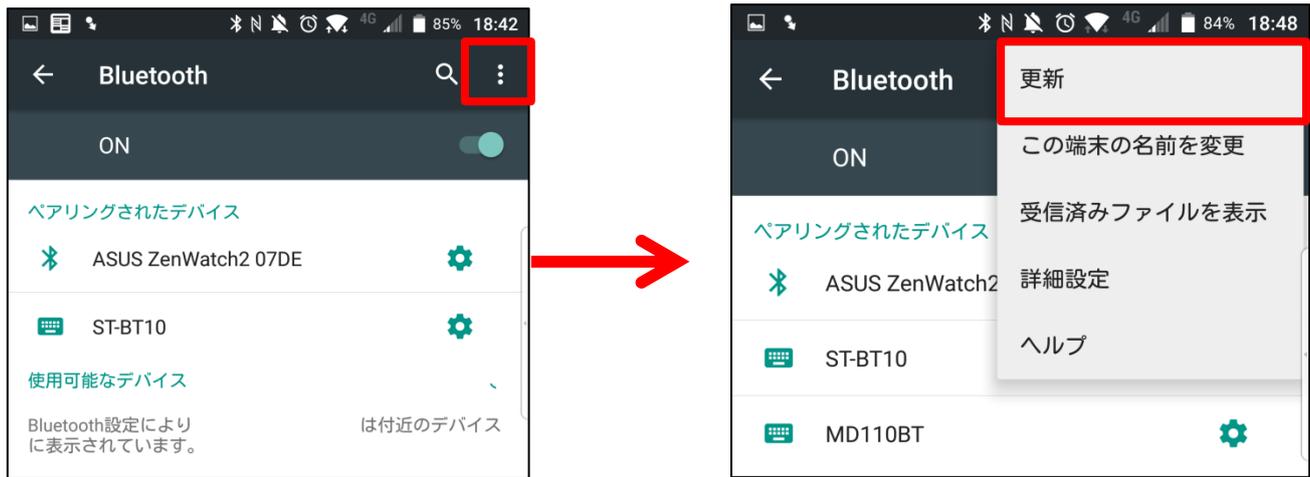
まず、「設定」を開き「Bluetooth」を選択します。



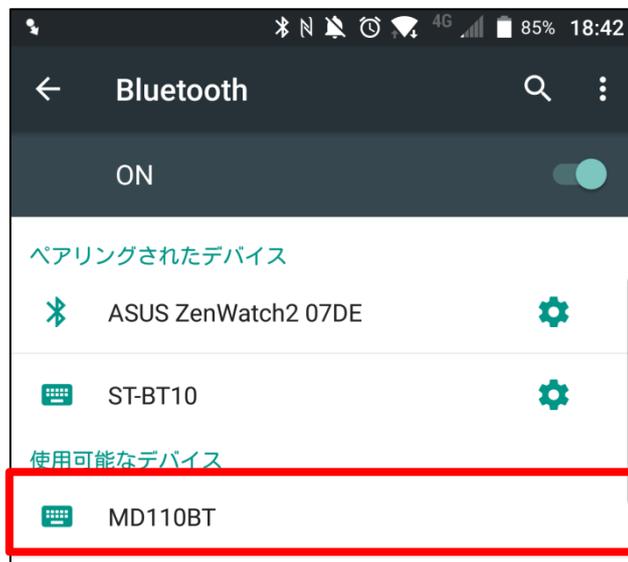
4.Bluetooth が「OFF」になっている場合、ON にします。



5. 「検索」又は「更新」をタップします。



6. 「MD110BT」をタップします。



7. 「登録済みデバイス」又は「ペアリングされたデバイス」にMD110BTに登録されれば完了です。



8.お使いのアプリにて送信を確認して下さい。



ペアリング方法 (Windows)

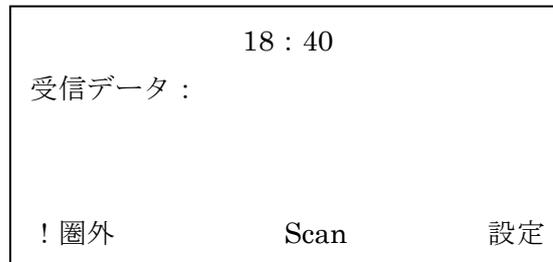
※下記は代表例です。お使いの Bluetooth ドングルによって設定が異なります。

1. MD110BT の電源を入れます。

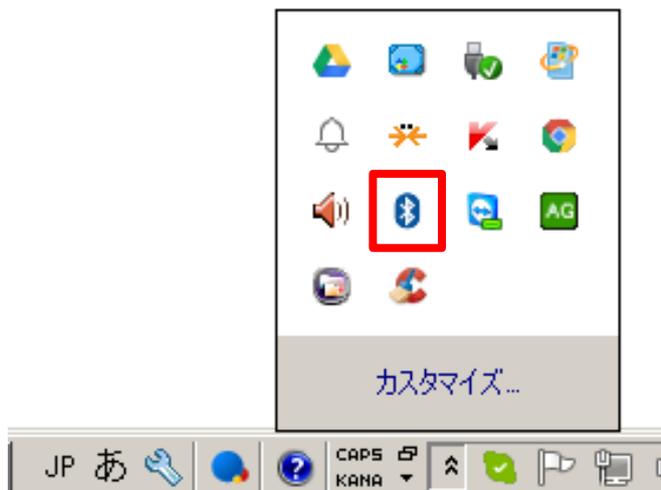


を 3 秒ほど長押しします。

2. 下記の画面になっていることを確認します。



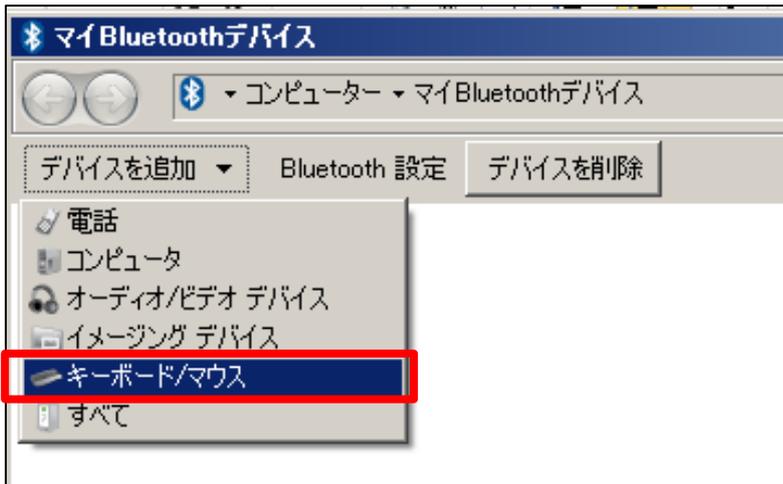
3. 画面右下のタスクトレイより「Bluetooth」を選択します。



4. 「デバイスの追加」を選択します。



5. 「キーボードとマウス」を選択します。



6. 検索が始まります。

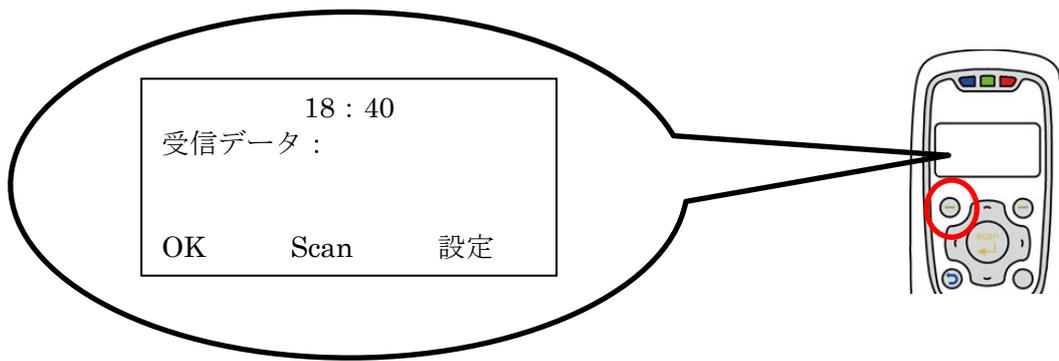
MD110BT が表示されたらそのアイコンを選択します。



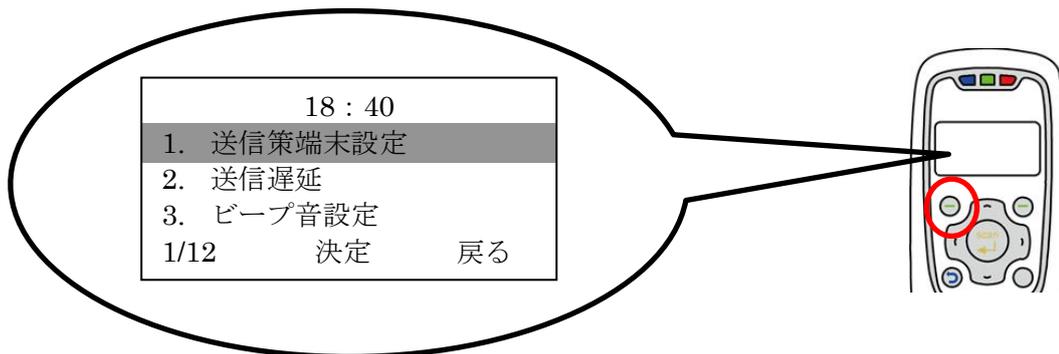
7. 下記のように「デバイスの追加に成功しました。」と表示されたら接続完了です。



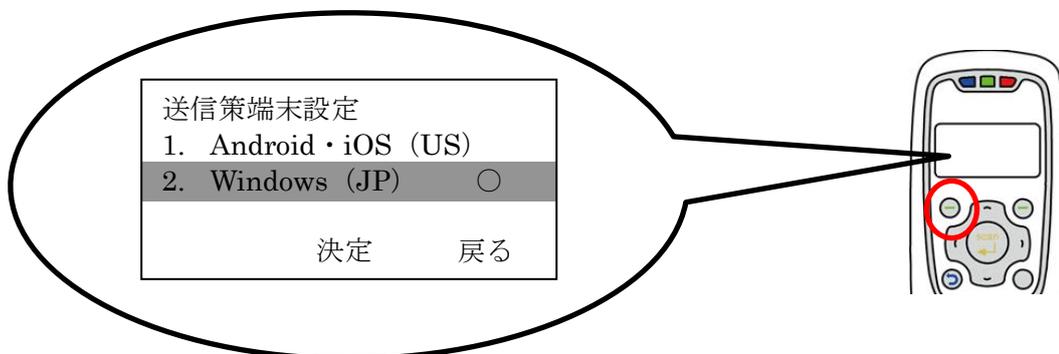
8.MD100に戻り、右上キーを押して「設定」を開きます。



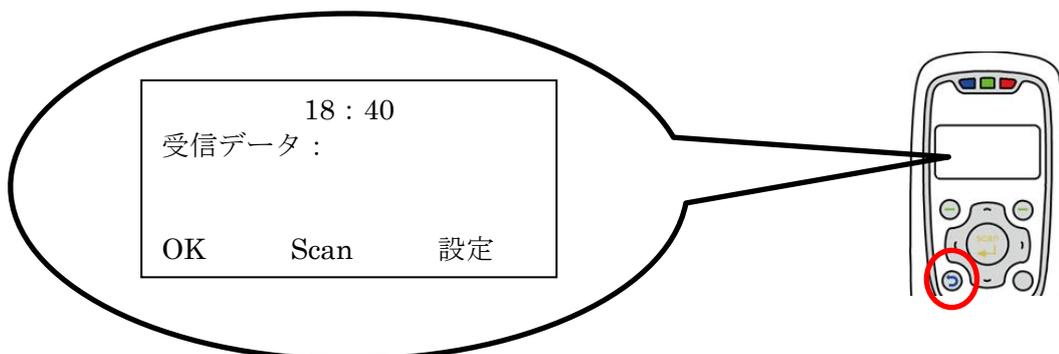
9. 「1.送信先端末設定」を選びます。



10. 「Windows(JP)」を選びます。
※決定選択後、変更までに少し時間がかかります。



11. リターンキー「」を押して最初の画面に戻ります
Scanを押してバーコードデータが送信されることをご確認下さい。

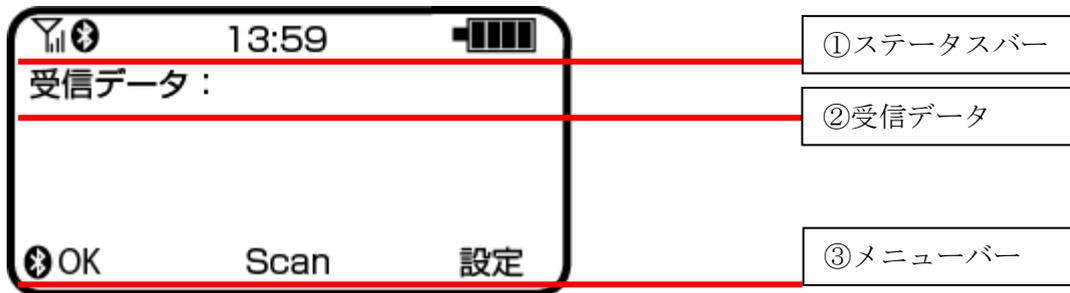


◆HID モード

バーコードデータを Bluetooth にて送信するモードです。

「12345」と言うバーコードを読み取ると「12345」と送信が可能です。

○表示



項目	内容
1.ステータスバー	左から順に Bluetooth 接続状況、時間、バッテリー残量です。 Bluetooth が OFF あるいは繋がっていないと  のようになります。
2.受信データ	受信したバーコードデータを表示します。
3.メニューバー	一番左に Bluetooth の接続状況を表示します。 接続時：「  OK」 切断時：「  圏外」

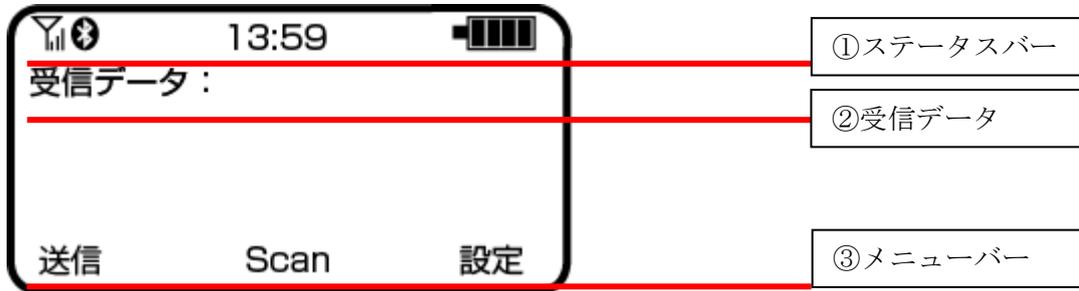
○操作方法

項目	説明
1.左上キー	常時照射モードで設定メニューを開く際に 右上キーと同時押しで利用します。
2.十字キー	このモードでは使用しません。
3.リターンキー	このモードでは使用しません。
4.右上キー	設定画面を開きます。
5.スキャン・決定キー	トリガーモード、又はグッドリードモードで照射を出します。
6.Bluetooth キー	Bluetooth 電源の ON・OFF を切り替えます。
7.電源ボタン	MD110BT の電源の ON・OFF を切り替えます。

◆Batch モード

MD110BT のメモリにバーコードを保存し、そのデータを送信するモードです。

○表示



項目	内容
1.ステータスバー	左から順に Bluetooth 接続状況、時間、バッテリー残量です。 Bluetooth が OFF あるいは繋がっていないと  のようになります。
2.受信データ	受信したバーコードデータを表示します。
3.メニューバー	一番左に Bluetooth の接続状況を表示します。 接続時：「送信」 切断時：「  圏外」

○操作方法

項目	説明
1.左上キー	常時照射モードで設定メニューを開く際に 右上キーと同時押しで利用します。
2.十字キー	このモードでは使用しません。
3.リターンキー	このモードでは使用しません。
4.右上キー	設定画面を開きます。
5.スキャン・決定キー	トリガーモード、又はグッドリードモードで照射を出します。
6.Bluetooth キー	Bluetooth 電源の ON・OFF を切り替えます。
7.電源ボタン	MD110BT の電源の ON・OFF を切り替えます。

◆各モード説明

MD110BT 本体で設定が可能な内容です。

- ① 送信先端末設定
- ② 送信遅延
- ③ ビープ音設定
- ④ バイブ設定
- ⑤ 付加コード設定
- ⑥ 画面設定
- ⑦ 時間・日付設定
- ⑧ 照射モード
- ⑨ データ転送方法
- ⑩ データ蓄積設定
- ⑪ 自動再接続
- ⑫ 初期化

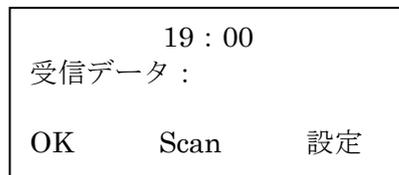
◆設定モードの開き方

1. MD110BT の電源を入れます

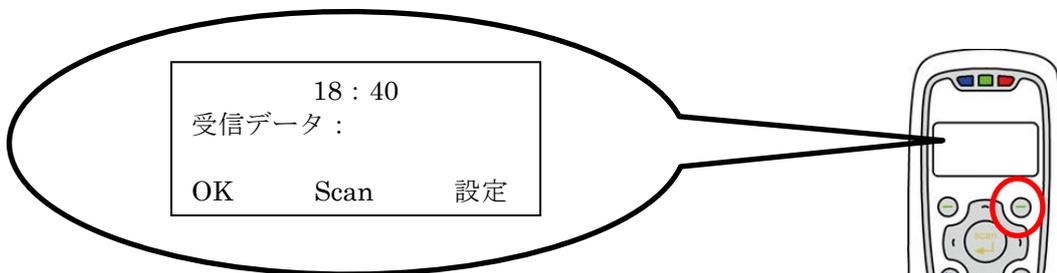


を3秒ほど長押しします

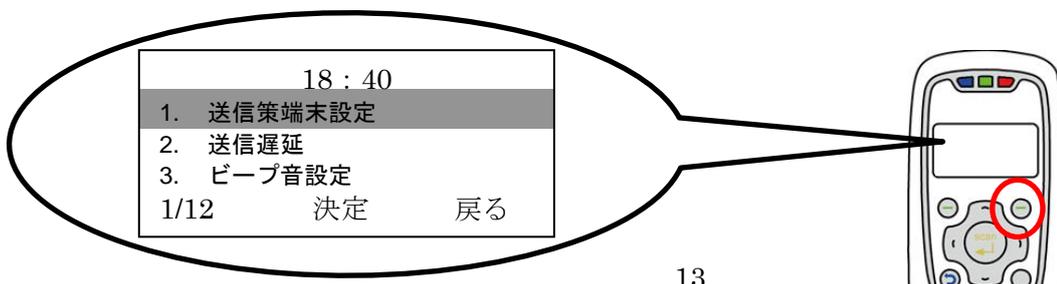
2. 下記のように画面が表示されていることを確認します。



3. MD110BT の右上のボタンを押し、「設定」を選びます。



4. 項目を選び設定を行います。



1.送信先端末設定

キーボードレイアウトの選択が可能です。

「+」や「¥」、「~」等の記号が入ったバーコードが正しく送信されない場合は下記の設定が必要になります。

お使いの端末に合わせて設定を行ってください。

項目	内容
Android・iOS（US キーボードレイアウト） ※デフォルト値	US キーボードレイアウトにてデータを送信します。 ※一部、ネットブック PC やタブレット PC でもこちらを使用する場合がございます。
Windows（日本語キーボード）	日本語キーボードレイアウトにてデータを送信します。

2.送信遅延

バーコードデータを送信する際に遅延を入れることが可能です。

お使いの受信機（PC やタブレット、スマートフォン）のスペックによってはデータの受信が早く、処理が追いつかない場合がございます。

その際は遅延の設定をご確認下さい。

項目	内容
0ms	遅延無しで送信します。
8ms ※デフォルト値	8ms の遅延を入れてデータを送信します。
16ms	16ms の遅延を入れてデータを送信します。
カスタム	0～999 まで任意の遅延時間を設定可能です。

3.ボリューム設定

読み取り音や警告音の設定が可能です。

項目	内容
ボリューム大	音量を大にします。
ボリューム中 ※デフォルト値	音量を中にします。
ボリューム小	音量を小にします。
ボリューム OFF	0 音量を無しにします。

4.バイブ設定

読み取り時のバイブや警告バイブの設定が可能です。

項目	内容
バイブ ON ※デフォルト値	バイブを有効にします。
バイブ OFF	バイブを無効にします。

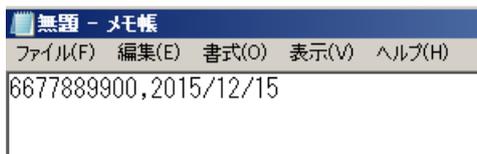
5.付加コード設定

日付や時間の付加、また、付加したコードの区切り文字の設定が可能です。

項目	内容
日付付加	日付を付加するかの設定が可能です。
時間付加	時間を付加するかの設定が可能です。
区切り文字	上記付加時の区切り文字の設定が可能です。

5-1.日付付加

バーコードデータの後に日付が付加されます。



項目	内容
無効 ※デフォルト値	日付を付加しません。
有効	日付を付加します。 上記のようにバーコードデータの後に日付が付加されます。 下記の「時間付加」を有効にすることで「コード」「時間」「日付」の順で付加されます。

5-2.時間付加

バーコードデータの後に時間が付加されます。



項目	内容
無効 ※デフォルト値	時間を付加しません。
有効	時間を付加します。 上記のようにバーコードデータの後に時間が付加されます。 上記の「日付付加」を有効にすることで「コード」「時間」「日付」の順で付加されます。

5-3.区切り文字

付加コード設定を行うと、通常「6677889900,11:49:40,2015/12/15」のように「カンマ」が入ります。そのカンマを別の文字への変更が可能です。

	A	B	C	D
1				
2	カンマ	6677889900,11:49:40,2015/12/15		
3	タブ区切り	6677889900	11:49:54	2015/12/15
4	無し	719275104368911:53:432015/12/15		

赤：バーコード 緑：時間 オレンジ：日付

項目	内容
カンマ区切り ※デフォルト値	付加コードの間に「カンマ (,)」を入れます。
タブ区切り	付加コードの間に「TAB ()」を入れます。 Excel などに入力する際に 1 セルずつ横にずらしての入力が可能になります。上の図を参照して下さい。
無し	付加コードの間に何も入れません。

6.画面操作

スリープやバックライトの時間を設定可能です。

項目	内容
スリープ設定	スリープに入るまでの時間が設定可能です。 スリープに入るとペアリングが解除され、液晶の電源が OFF になります。 電源ボタンを押すことで復帰します。
バックライト時間	液晶のブルーバックライトを OFF にして節電モードに入るまでの時間の設定が可能です。

6-1.スリープ設定

スリープに入るまでの時間が設定可能です。

項目	内容
1 分	何も操作をせずに 1 分後にスリープに入ります。
5 分 ※デフォルト値	何も操作をせずに 5 分後にスリープに入ります。
10 分	何も操作をせずに 10 分後にスリープに入ります。
OFF	スリープに入りません。 常時ペアリングが必要である場合などにご利用下さい。

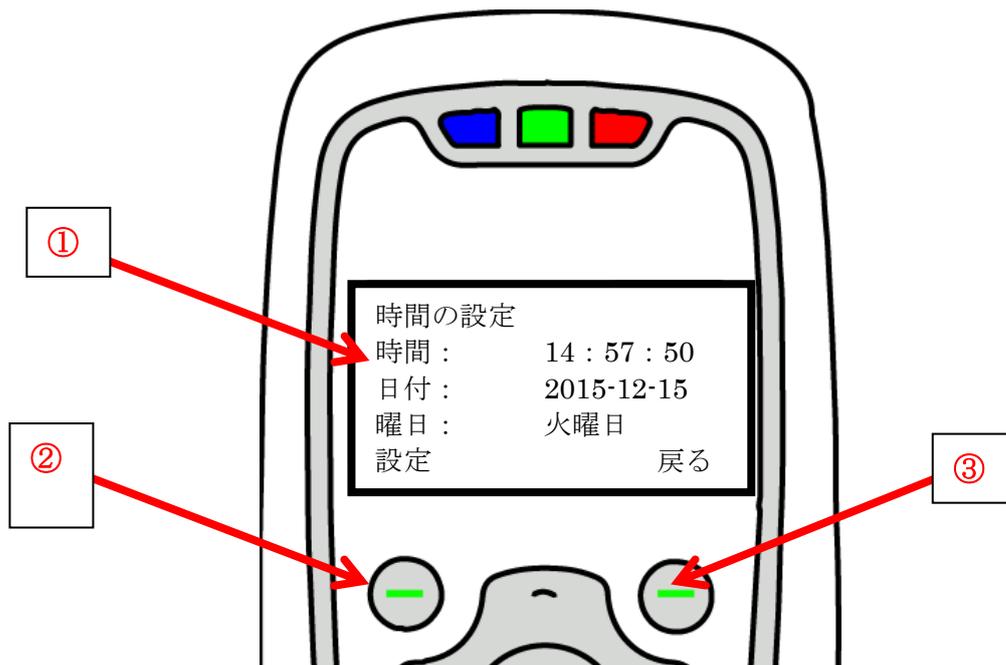
6-2. バックライト設定

バックライト OFF に入るまでの時間が設定可能です。

項目	内容
10 秒	何も操作をせずに 10 秒後にバックライトを OFF にします。
30 秒 ※デフォルト値	何も操作をせずに 30 秒後にバックライトを OFF にします。
60 秒	何も操作をせずに 60 秒後にバックライトを OFF にします。
OFF	バックライトを OFF にしません。

7.時間の設定

時間や日付の確認や設定が可能です。



項目	内容
① 液晶	時間や日付が表示されます。
② 左上キー (設定)	日付や時間の設定画面に入ります。
③ 右上キー (戻る)	メニュー画面に戻ります。

7-1.時刻設定

時間の設定を行います。

1	<p>○時を指定します。 例：8時の場合は「0」→「8」と選択します。 選択後は左上キーより確定します。</p>	
2	<p>○分を指定します。 例：32分の場合は「3」→「2」と選択します。 選択後は左上キーより確定します。</p>	
3	<p>○秒を指定します。 例：48秒の場合は「4」→「8」と選択します。 選択後は左上キーより確定します。</p>	

7-2.日付設定

日付の設定を行います。

1	<p>○年を指定します。 例：西暦で入力をします。2014年 選択後は左上キーより確定します。</p>	
2	<p>○月を指定します。 例：05月の場合は「0」→「5」と選択します。 選択後は左上キーより確定します。</p>	
3	<p>○日を指定します。 例：14日の場合は「1」→「4」と選択します。 選択後は左上キーより確定します。</p>	

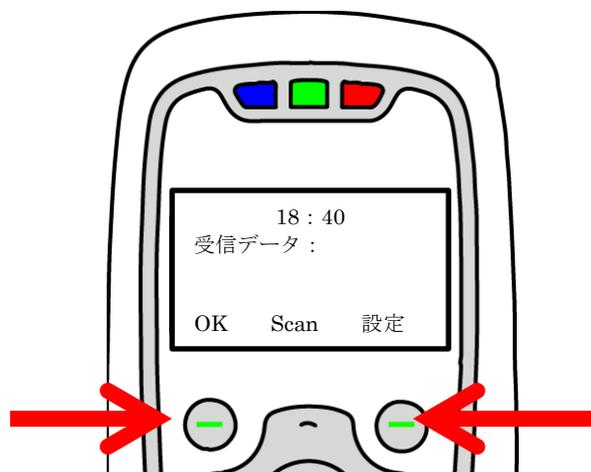
8.照射モード

バーコードを読み取る照射の照射方法を選択できます。

項目	内容
トリガーモード ※デフォルト	「Scan」ボタンを押している間、照射が出ます。
グッドリード	「Scan」ボタンを押して一定時間照射が出ます。
オートスキャン	<p>「Scan」ボタンを押さずとも照射が出続けます。 ※この操作にてメニューを開く場合、操作手順が異なります。 下記を参照下さい。</p>

8-1.オートスキャンモード注意

メニューを開く際は左上キーを押しながら、右上キーを押します。



9.データ転送方法

バーコードを転送する際の転送方法を選択出来ます。



項目	説明
1.左上キー	選択しているモードの設定画面に入ります。 上のような場合は「Bluetooth HID」の設定画面を開きます。
2.十字キー	モードを選びます。
3.リターンキー	メニューから戻る際になどに使います。
6.右上キー	
7.スキャン・決定キー	選択しているモードに切り替えます。 上のような場合は「Bluetooth HID」が選択されます。

9-1.モード説明

各送信モードの説明です。

BluetoothHID（通常送信）・BluetoothBatch（メモリ蓄積送信）

MD100BA（別売）と接続モードの3種類がご利用いただけます。

項目	内容
Bluetooth HID ※デフォルト	HID キーボードエミュレーション方式にてデータを送信します。 読み取ったバーコードを送信する場合はこのモードをご利用下さい。
Bluetooth Batch	Batch メモリに保存して Bluetooth にて送信するモードです。 一旦、バーコードを蓄えて Bluetooth 送信を行う場合はこちらをご利用下さい。
MD100BA	MD100BA（別売）と通信を行います。 MD100BA のマニュアルをご確認下さい。

9-2.モード別詳細設定内容

モードごとに設定がございます。

項目	小項目	内容
Bluetooth HID	1.接続先端末設定	キーボードレイアウトの設定が可能です。
	2.接続名変更	受信機側に出てくる接続名称を変更できます。
	3.範囲外蓄積	Bluetoothの範囲外に出た場合にMD110BTにデータを蓄積し、再ペアリング後に再送信が可能です。
Bluetooth Batch	1.メモリ確認	使用メモリを確認できます。
	2.バッファ削除	メモリに保存されたバーコードデータを削除できます。
MD100BA	MD100BA（別売）のマニュアルをご確認下さい。	

9-3. 接続先端末設定（BluetoothHID）

キーボードレイアウトの選択が可能です。

「+」や「¥」、「~」等の記号が入ったバーコードが正しく送信されない場合は下記の設定が必要になります。

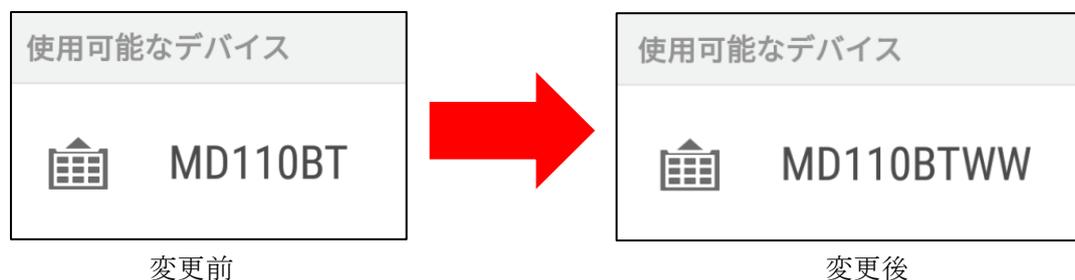
お使いの端末に合わせて設定を行ってください。

項目	内容
Android・iOS（US キーボードレイアウト） ※デフォルト値	US キーボードレイアウトにてデータを送信します。 ※一部、ネットブック PC やタブレット PC でもこちらを使用する場合がございます。
Windows（日本語キーボード）	日本語キーボードレイアウトにてデータを送信します。

9-4. 接続名変更（BluetoothHID）

1.内容

Bluetooth 接続時に表示される名前を変更することが出来ます。



2.注意

受け側の端末によってはペアリング情報が残り続け切り替わらない場合がございます。
また、受け側の端末により切り替わるタイミングや再起動が必要などの差がございます。
予めご了承下さい。

下記の設定を行うと設定が初期化されます。

3.設定方法（代表例）

内容	画面等
1. ペ어링の解除を行って下さい。	
2.データ転送方法をあらかじめ開いておきます	<div data-bbox="970 304 1248 465" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> データ転送 1. BluetoothHID ○ 2. BluetoothBatch 3. MD100BA 設定 決定 戻る </div>
3.左上キーを押して設定画面を呼び出します。	<div data-bbox="798 501 1241 761" style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px;"> <div data-bbox="861 551 1139 721" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> BTHID オプション 1. 接続先端末設定 2. 接続名変更 3. 範囲外蓄積 決定 戻る </div>  </div>
4. 「2 接続名変更」を開きます。	<div data-bbox="798 792 1241 1052" style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px;"> <div data-bbox="861 842 1139 1012" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> BTHID オプション 1. 接続先端末設定 2. 接続名変更 3. 範囲外蓄積 決定 戻る </div>  </div>
5.左上キーを押して「はい」を選びます。	<div data-bbox="798 1079 1241 1339" style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px;"> <div data-bbox="861 1128 1139 1299" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 名称を変更しますか？ Bluetooth 設定が 初期化されます！ 接続名：MD100BT はい いいえ </div>  </div>
6.お待ち下さい……。が解除されるまでそのままお待ち下さい。	<div data-bbox="798 1460 1241 1720" style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px;"> <div data-bbox="861 1509 1139 1680" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> お待ち下さい……。 </div>  </div>
7. 左上キーを押して「はい」を選びます。	<div data-bbox="798 1751 1241 2011" style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px;"> <div data-bbox="861 1800 1139 1971" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> 注意：MD100BAを初期 設定に戻しますか？ はい いいえ </div>  </div>

<p>8.文字列より好きな名称をつけます。</p> <p>十字キー :カーソル移動</p> <p>左上キー :名前の確定</p> <p>Scan キー :選択された文字の入力</p> <p>右上キー :1文字削除</p>	<table border="1"> <tr> <td colspan="10">MD110BTWW</td> <td>表示名</td> </tr> <tr> <td>0</td><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>9</td><td>A</td><td>B</td><td>C</td><td>D</td><td>E</td><td>F</td><td>G</td><td>H</td><td></td><td></td> </tr> <tr> <td>I</td><td>J</td><td>K</td><td>L</td><td>M</td><td>N</td><td>O</td><td>P</td><td>Q</td><td></td><td>文字列</td> </tr> <tr> <td>確定</td><td>選択</td><td>一つ消す</td><td colspan="8"></td> </tr> </table>	MD110BTWW										表示名	0	1	2	3	4	5	6	7	8			9	A	B	C	D	E	F	G	H			I	J	K	L	M	N	O	P	Q		文字列	確定	選択	一つ消す								
MD110BTWW										表示名																																														
0	1	2	3	4	5	6	7	8																																																
9	A	B	C	D	E	F	G	H																																																
I	J	K	L	M	N	O	P	Q		文字列																																														
確定	選択	一つ消す																																																						
<p>9. ビープ音と画面が右のようになります。</p> <p>MD110BT の電源を入れ直します。</p>																																																								
<p>10. Bluetooth が OFF になっているので ON に切り替えます。</p> <p>右下の「Bluetooth」ボタンを押します。</p>																																																								
<p>11. 受信機側にて名前が変更されているかをご確認ください。</p> <p>※受け側の機械によって一定の時間が必要な場合や、受け側の機械の再起動やペアリング情報の削除が必要な場合がございます。</p>																																																								

9-5. 範囲外蓄積 (BluetoothHID)

範囲外等の Bluetooth 切断時に自動で蓄積モードに切り替わるモードです。

データの送信方法や蓄積したデータの削除方法は 10-2Batch 削除を使います。

項目	内容
無効 ※デフォルト	Bluetooth 切断時に接続エラーメッセージを出します。
有効	Bluetooth 切断時に蓄積モードに切り替え、データを蓄積します。

9-6. メモリ確認 (Bluetooth Batch)

メモリ使用量を確認できます。

Bluetooth の送信時にデータの桁落ちなどを防ぐために

保存容量は「13000B」までとなっています。

9-7.バッファ削除 (Bluetooth Batch)

メモリに保存したバーコードデータを削除できます。

項目	内容
する	蓄積したバーコードデータを削除します。
しない	何もせずに前の画面に戻ります。

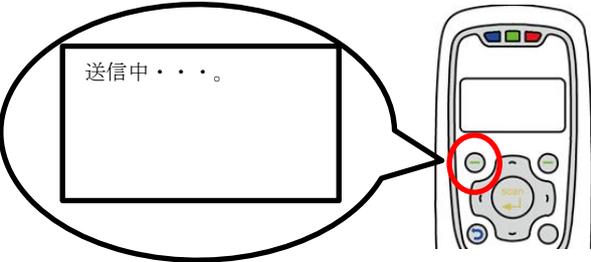
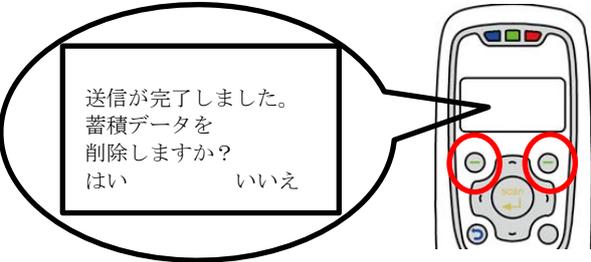
10.データ蓄積設定

蓄積したデータの送信や削除、使用容量の確認が出来ます。

項目	内容
バッチデータ送信	蓄えたデータを送信できます。
バッファ削除	蓄えたデータを削除できます。
メモリ確認	メモリの使用領域を確認できます。

10-1.バッチデータ送信

内容	画面等
1. 「ペアリング方法」を参考に ペアリングを行って下さい。	※MD100BA をご利用の際は P26 をご確認ください。
2.データ転送方法をあらかじめ開いておきます	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: auto;"> 蓄積データ設定 1. バッチデータ送信 2. バッファ削除 3. メモリ確認 決定 戻る </div>
3.バッチデータ送信を選択します。	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;"> 蓄積データ設定 1. バッチデータ送信 2. バッファ削除 3. メモリ確認 決定 戻る </div>  </div>
4.左上キーを押して「OK」を選択します。	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-right: 10px;"> 送信準備ができたなら OKを押します。 OK キャンセル </div>  </div>

<p>5.「送信中・・・」と出てきている間は通信を行っています。 操作を行わずに待機します。</p>	
<p>6.右のように「完了しました」と出てきたら送信は完了です。 蓄積データを削除する場合は「はい（左上キー）」削除しない場合は「いいえ（右上キー）」を押します。</p>	

10-2.バッファ削除

メモリに保存したバーコードデータを削除できます。

項目	内容
する	蓄積したバーコードデータを削除します。
しない	何もせずに前の画面に戻ります。

10-3. メモリ確認

メモリ使用量を確認できます。

Bluetooth の送信時にデータの桁落ちなどを防ぐために

保存容量は「13000 文字（Enter 等の付加コードも含めて）」までとなっています。

13.自動再接続

1 度記憶した端末に自動で再接続するかを選択します。

12.初期化

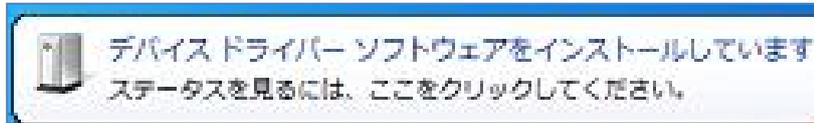
本体設定の初期化が可能です。

13.MD100BA を使う。

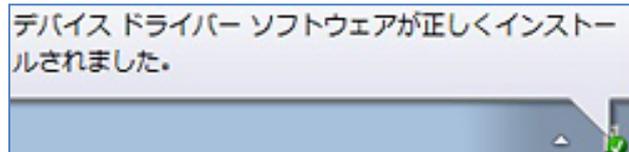
13-1 接続方法

1. PC に MD100BA を接続します。
2. 下記の画面が出てきたら完了までお待ち下さい。

※出てこない場合は 4 に進みます。



3. 1 分ほど待つて頂き、下記のように表示されたら 4 に進みます。

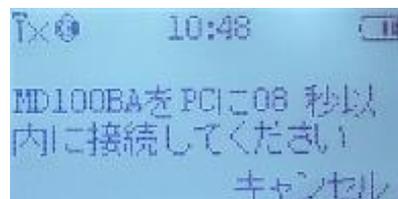


- 4.MD110BT で MD100BA のバーコードを読み取ります。

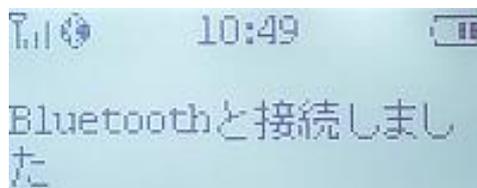
※読み取りづらい場合は、PC から取り外して読み取り再度 PC に接続します。



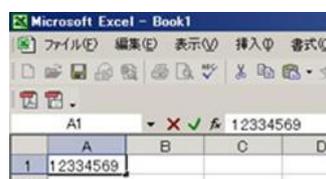
- 5.MD110BT の画面が下記になったら、PC に MD100BA を接続します。



- 6.下記のような画面になりましたら、ご利用いただけます。



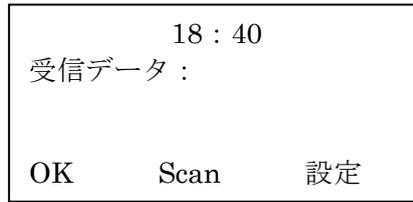
- 7.PC 側で Excel やメモ帳などに読み取ったバーコードの数字・文字が送信されることをご確認ください。



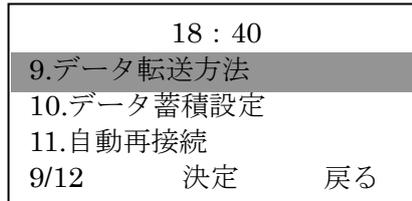
13-2. Batch（蓄積）モードと MD100BA を利用する

※MD100BA のマニュアルを確認くださいと出たときもこちらをご確認ください。

1. MD110BT が下記の画面の状態です。MD110BT の右上の「←」ボタンを押します。



2. 「9」の「データ転送方法」を選択します。

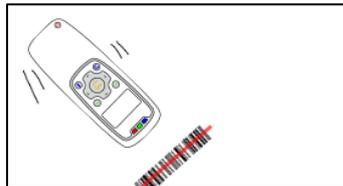


3. 「2」の「BluetoothBatch」を選択します。

※その後、電源を切って再度入れます。



4. 保存するバーコードを読み取ります。



5. MD100BA ドングルのバーコードを読み取ります。



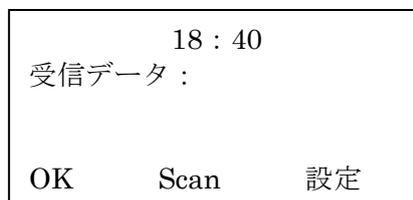
6. MD100BA を PC に接続します。

「Bluetooth と接続しました。」と表示されたら完了です。



MD110BT 側

7. MD110BT が下記の画面の状態です。MD110BT の右上の「←」ボタンを押します。



8. 「10」の「データ蓄積設定」を選択します。

18:40		
9.	データ転送方法	
10.	データ蓄積設定	
11.	自動再接続	
9/12	決定	戻る

9. 「1」の「バッチデータ送信」を選択します。

蓄積データ設定		
1.	バッチデータ送信	
2.	バッファ削除	
3.	メモリ確認	
1/12	決定	戻る

10. 左上キーを押して「OK」を選択します。

送信準備ができたなら OKを押します。	
OK	キャンセル

11. 「送信中・・・」と出てきている間は通信を行っています。
操作を行わずに待機します。

送信中・・・。

12. 「完了しました」と出てきたら送信は完了です。
蓄積データを削除する場合は「はい（左上キー）」
削除しない場合は「いいえ（右上キー）」を押します。

送信が完了しました。 蓄積データを 削除しますか？	
はい	いいえ

13. 再度蓄積を行う場合は1から開始します。